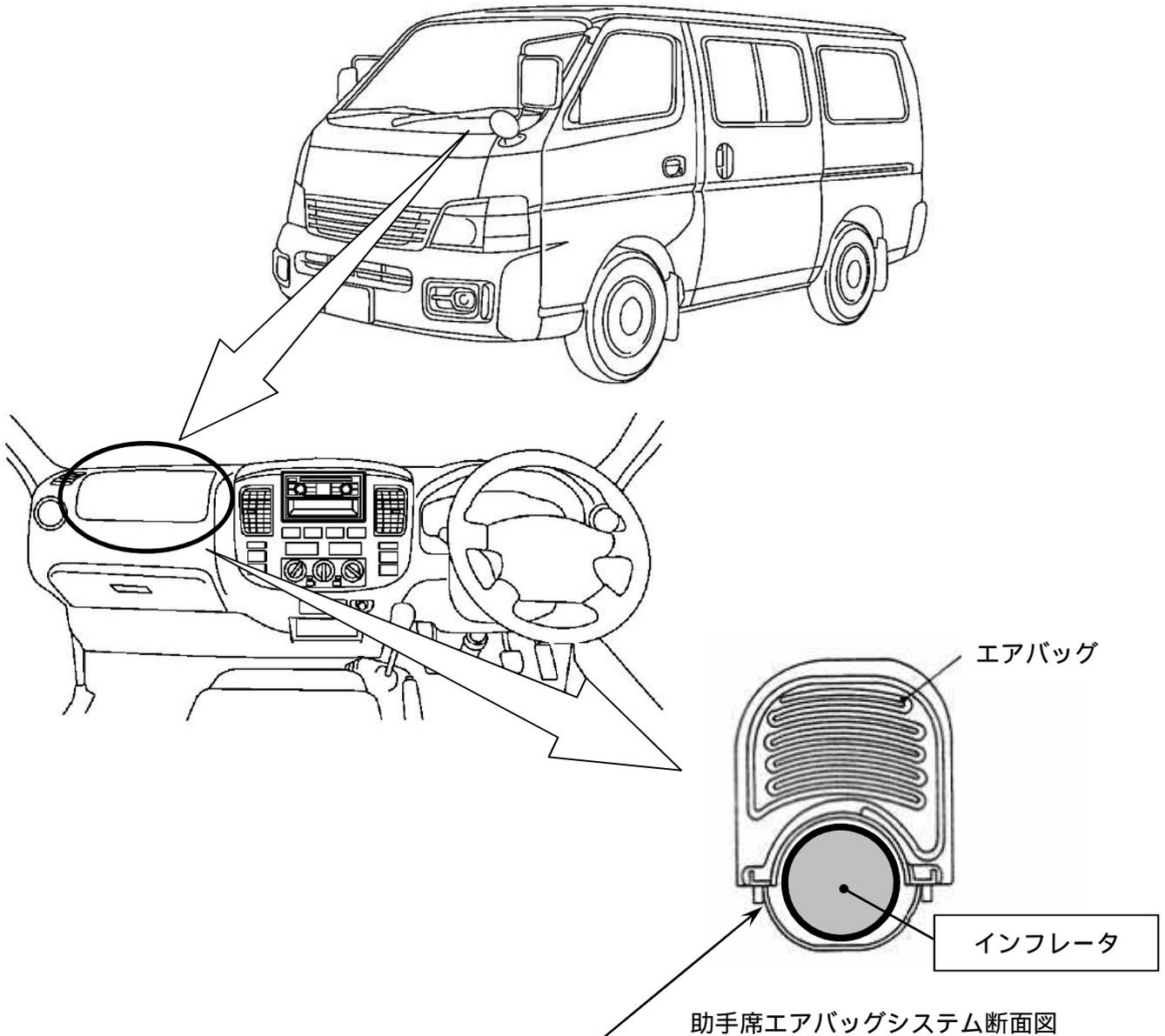


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

特定の助手席エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、原因は判明していないが、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損するおそれがあることから、全車両予防的措置として、当該インフレーターを交換する。

改善の内容

全車両、予防的措置として、平成27年5月13日付け、届出番号「3569」に含め、当該インフレーター容器の気密点検を行ない、気密不良のものはインフレーターを新品と交換、または、助手席エアバッグの機能を停止するとともに、助手席サンバイザ部に当該エアバッグが作動しない旨の警告を表示する。

また、交換用部品の準備ができた段階で、年式の古いものから順次新品と交換する。なお、交換部品については全数回収して原因調査を実施する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、交換部品を示す。